

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	・法人共通介護方針として、①個別ケア、②認知症ケア、③看取りケア、④地域ケアの4つのケアを大切に、地域に密着した介護改革と社会貢献を目指す。 ・有料老人ホーム併設の特性を生かし、在宅で支えきれなくなった高齢者をなじみの関係性の中で継続してケアすることができる。 ・市街地から離れた田畑の中に立地し、静寂な環境の中で過ごすことができる。 ・高速インター近く、県外などからの車の移動に適している。
事業所名	小規模多機能 あったかほーむエフビー 日高	管理者	中林 潤		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	人	1人	人	1人	1人	人	2人	人	5人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	全職員で出た意見をもとに、ケアカンファレンス実施頻度を上げていきたい。	記録することの重要性を踏まえ、特定技能性含む全員が利用者様の出来ている事、出来ないことを記録するように心掛けた。介護職員の資質向上のためにもまずは情報共有を行った上で意見の発信を行っていきました。	職員一人ひとりの意見が反映できるような職場を目指して欲しい。	就業年数や職位、なく全職員が自分の意見を発信できる労働環境を整える。
B. 事業所のしつらえ・環境	・気軽に相談しに来られる施設環境を作っていく。 お花を増やし明るい施設を目指す。	・建物が竣工してから13経過。居室の劣化も目立つようになり今年度は退去したお部屋も順次リフォームを行い、家賃費用に見合う環境整備に努めている。リフォーム未実施居室、前14床中3居室。	清潔感のある居住空間であると感じた。	・空室の洗面台配管から悪臭が上がってくるがあるので、空室に対しても気配りし配管にお水を流して悪臭を予防する。
C. 事業所と地域のかかわり	地域との関りに向けて、防災訓練に地域の方が参加できるように案内していく。	・夏祭りを昨年に引き続き、大々的に開催し日高地域、区長様、近隣の子供達にたくさん参加頂けた。今後も定期的に開催していきたい。	昨年の夏祭りに参加した方(地域の)からは、にぎやかに盛り上がった行事であると聞いた。	・地域の方を招き入れるだけでなく、利用者様と一緒に地域の行事に参加する。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	・日高地区のイベントには利用者様と一緒に精力的に参加していく。 ・ボランティアの方の受け入れを増やしていく。	・どんど焼きや初詣は毎年町内の八幡様にお参り行くことを計画していたが、職員の異動などで、調整がつかず実施まで至らなかった。	衣料品店の出張販売を実施する取り組みは良いと思う。	・介護サービスで買い物同行支援等の位置づけを活用して、利用者様満足度を高めていく ・ご利用者様がバランス良く外出できるように、年間計画を策定し、実施を図る。

E. 運営推進会議を活かした取組み	・祭りなどを実施して施設に来て頂けるように案内していきたい。	・小規模多機能というサービスの内容アピールが出来たと思います。	会議に参加して、施設運営面（小規模多機能）が少し理解できた。	・事業所の困りごとや困難事例など、運営推進会議を利用してケース検討してゆく。
F. 事業所の 防災・災害対策	・防災訓練・避難訓練の案内チラシを作成し近隣に配布し、地域として避難場所として認知して頂き協力体制を築いていきたい。	・防災訓練は年 2 回実施し、地域の方の参加を目指しましたが、日程調整がうまくいかず実施にいたりませんでした。	会議の中で「災害時の避難所として、活用できるのでは？」との提案があった。有効的なアイデアであり。具体化して欲しい。	・新保田中町で防災訓練をおこうようになった時には、事業所として参加する。 ・年に一度、運営推進会議と避難訓練を同一日とし、地域参加として位置づけてゆく。 ・災害時の水や保存食のストックの定期的な入れ替えを行う。